

第49回大阪市大規模小売店舗立地審議会会議要旨

1 日 時 平成24年5月17日（木）午前10時00分～午前11時08分

2 場 所 大阪産業創造館 6階会議室E

3 出席者

(1) 委員 加藤会長、塚本会長代理、高橋委員、高室委員、難波委員、花田委員、馬場委員、松村委員

(2) 事務局 経済局：河渕商業立地担当課長

4 議 題

大規模小売店舗立地法に基づく届出案件の審議について

(1) 「（仮称）大阪B&Vビル」〔新設〕

(2) 「（仮称）イオン大阪ドームショッピングセンター」〔変更〕

5 議事要旨

(1) 届出案件に係る届出内容について、事務局より説明を行った。

(2) 届出案件の審議に際し、審議会委員から質問、意見等があった。

主な指摘事項は次のとおり

① 「（仮称）大阪B&Vビル」

- ・ 審議会としては届出内容が交通・騒音・廃棄物等の配慮事項について法の趣旨や指針を踏まえられていることから、生活環境保持の見地からの意見は有しない。
- ・ 新設後においても対応策の前提として行った調査・予測結果を検証するなど、周辺地域の生活環境の保持についても適正な配慮をして、店舗の維持・運営に努められるよう要望する。
- ・ 当該店舗の設置者は、地域社会の一員としての社会的責任を十分自覚し、周辺地域の生活環境保持のために、指針に基づき法的配慮を求めている事項についても、関係行政機関や地域住民と協力して適切な対応に努められる

よう要望する。

② 「（仮称）イオン大阪ドームショッピングセンター」

- ・ 審議会としては届出内容が交通・騒音・廃棄物等の配慮事項について法の趣旨や指針を踏まえられていることから、生活環境保持の見地からの意見は有しない。
- ・ 新設後においても対応策の前提として行った調査・予測結果を検証するなど、周辺地域の生活環境の保持についても適正な配慮をして、店舗の維持・運営に努められるよう要望する。
- ・ 当該店舗の設置者は、地域社会の一員としての社会的責任を十分自覚し、周辺地域の生活環境保持のために、指針に基づき法的配慮を求めている事項についても、関係行政機関や地域住民と協力して適切な対応に努められるよう要望する。
- ・ 交通安全や円滑な交通処理に努めるとともに、周辺環境に悪影響を及ぼさぬよう、地域住民や関係機関と協議・調整し、生活環境の保持に努められるよう要望する。

6 配布資料

資料1 次第

資料2 配席図・委員名簿

資料3 大阪市意見（案）について

資料4 届出要約書

資料5 （仮称）イオン大阪ドームショッピングセンターの変更の届出に対する住民等意見書の概要

資料6 住民等意見書に対する設置者の回答

資料7 「軽微な延刻等」に係る手続きの状況について（報告）

7 問い合わせ先 大阪市経済局産業振興部産業振興課

（電話）06-6615-3784